

セミナーのご案内

PrintDoors2020 第56回新春機材展において恒例の新春機材展特別セミナーを開催致します。
最近の厳しい、情勢下での今後の展望などを踏まえ各種ニーズにお応えする内容をご用意致しました。
皆様お誘い合わせの上、是非ご参加頂きますようご案内申し上げます。

A22

2020年1月22日
13:30~14:45

「明日を拓く経営」

【無料】



塚田 司郎 氏

【内 容】

次の時代へ進むためには新しいチャレンジが必須です。
求められるのは経営者のリーダーシップと決断です。
現役経営者が自ら語る既成概念との戦いや葛藤。
明るい未来を自ら創るための糧として。

【講 師】

錦明印刷株式会社

代表取締役社長 塚田 司郎 氏

B23

2020年1月23日
11:00~12:15

「標準的な印刷条件が損紙減少、経費削減、インキ使用量削減、生産性向上させる」【無料】

～「基礎から学ぶカラーマネジメント」～印刷技術の標準化～

【内 容】

- ・標準的な印刷条件「Japan Color」とは！
- ・カラーマネジメントの基礎知識
- ・Japan Color 認証取得のコツ

「標準印刷認証」「マッチング認証」「プルーフ運用認証」「プルーフ機器認証」「デジタル印刷認証」

※目視による色管理から数値による色管理に移行を検討されている企業の方、測色器を使っているが実は、 $L^*a^*b^*$ や色差 ΔE といった数値の意味はよくご存じないという方、Japan Color 認証制度に興味はあるがメリットがいまひとつ分からないという企業の方を対象に、数値管理を行う為のカラーマネジメントの基礎知識から Japan Color 認証制度の取得のメリットについて取得企業の事例を交えながら分かりやすく解説致します。

【講 師】(一社)日本印刷産業機械工業会 Japan Color 認証制度推進部 課長 大久保 寿男

一枚葉印刷用 JapanColor～

Japan Color は、日本におけるオフセット枚葉印刷の印刷色の標準として、ISO/TC130 国内委員会を中心に、(一社)日本印刷学会の協力の下に策定。歴史的には、1995年に日本の代表的な印刷機器、資材を用いて印刷し、どのような色が再現されているかを試験・測定し、とりまとめたものが Japan Color の始まりです。その後、「Japan Color 色再現印刷 '97」が策定され、さらに、インキ、印刷用紙4種類(アート、コート、マットコート、上質紙)について標準色を定めた「Japan Color 色再現印刷 2001」が策定。その後、フィルム/PS版からCTPによる印刷が主流になるに伴い、「Japan Color 色再現印刷 2001」の改訂版として、「一枚葉印刷用ジャパンカラー 2007」。2010年7月に、「ジャパンカラー検討委員会」を発足、関係団体の協力のもとに、「一枚葉印刷用ジャパンカラー 2007」を改定し、2011年12月に「ISO 準拠ジャパンカラー一枚葉印刷用 2011」の策定。

↑ FAX 052-331-4691 ↑

セミナーのお申し込み

PrintDoors2020 特別セミナー

- ★ 場 所 : 名古屋市中企業振興会館 4階 第3会議室 (吹上ホール隣接)
★ お申込方法 : 以下にご記入の上、担当営業か FAX052-331-4691 へお申込ください。

希望セミナーへ☑チェックをお願いします。

●2020年 参加希望セミナー

【A22】 1月22日 13:30~14:45 _____ 名

【B23】 1月23日 11:00~12:15 _____ 名

参加者情報の記入をお願いします。

貴社名 : _____ 部署名 : _____

ご住所 : 〒 _____

TEL : _____ FAX : _____

氏名 : _____ e-mail : _____

氏名 : _____ e-mail : _____

氏名 : _____ e-mail : _____

※お申込頂きました順に、受講票を発行させていただきます。当日は受講票をご持参下さい。
また、会場には限りがありますので、お申込多数の場合は先着順とさせていただきます。

PrintDoors2020

第56回新春機材展

株式会社光文堂 〒460-0022 名古屋市中区金山2丁目15番18号

TEL052-331-4111

光文堂ホームページ <http://www.kobundo.co.jp>